

1 教 育 目 標

教育目標 学び合いの中で輝く天伯っ子の育成

<校訓>
よく学び よく遊べ

1 めざす子どもの姿

かしこく (知)	心豊かに (徳)	たくましく (体)
○自ら考え、行動する子 ○確かな学力を身につけた子 ○豊かに表現する子	○思いやりのある子 ○仲よく励まし合う子 ○きまりやマナーを守る子	○進んで健康・体力づくりに取り組む子 ○最後まであきらめずにがんばる子

2 経営方針

- 「明るい挨拶」「命がいちばん大事」「美しい学校」「笑顔いっぱい」「思いやりの輪」の5つを学校づくりの指標とし、以下の学校をめざす。
- (1) 「魅力あふれる教育活動」を展開する学校
 - (2) 子どもの「生きる力」を育む学校
 - (3) 信頼される教師集団を育てる学校
 - (4) 家庭・地域と結びついた教育活動を推進する学校

3 令和6年度の重点目標

- (1) 「魅力あふれる教育活動」を展開する。
 - ① わくわく感のある、子ども主体の活動を創造する。
 - ② 「進んで挨拶ができる、気持ちのよい返事ができる」ことが、子どもの誇りとなるようにする。
 - ③ 図書館の充実や読書指導を通して、読者好きな子を育てる。
- (2) 子どもの「生きる力」を育む。
 - ① 「読み、書き、計算」については練習を繰り返し、基礎・基本の定着を図る。
 - ② 関わり合う学びを通して、伝える力や受け取る力（聞き取る、読み取る、感じ取る）の育成に努め、子どもの対話力の向上を図る。
 - ③ 黙働清掃を励行し、心を磨き、自主性と責任感を育てる。
 - ④ 縦割活動を推進し、仲間と関わる力や他を思いやる優しい心を育てる。
 - ⑤ 体を動かし鍛える活動や外遊びの励行により、心身の健やかな成長を育む。
 - ⑥ 子どもの安全意識の向上を図り、自分の命を自分で守る実践力を身につけさせる。
- (3) 信頼される教師集団を育てる。
 - ① 体験を重視し、子どもの興味・関心に基づいた問題解決的な授業づくりを行う。
 - ② 教職員研修の充実に努め、子ども理解力・授業力・子どもの発達を見据えた効果的なタブレット活用技能を高める。
 - ③ 教え合い、学び合う体制整備と風土を醸成し、個々の教師をチームで育てる。
 - ④ 職員のタイムマネジメント意識の向上、体制の見直し、ICT機器の活用等の視点から指導の合理化と質の向上を図り、多忙化解消に努める。
- (4) 家庭・地域と結びついた教育活動を推進する。
 - ① 学校の方針や情報を早く、わかりやすく発信する。
 - ② 家庭と連携しながら学習習慣やメディアコントロールの定着を図る。
 - ③ 地域の教育力（人）と教育資源（自然・施設等）を積極的に活用する。